

2016年度 事業報告書

2016年4月1日から2017年3月31日まで

特定非営利活動法人 VCAS

前年度に達成された事業成果を基礎にしながら、定款の目的を達成するために4つの事業をすすめてきた。社員全員が専従者でなくボランティアとして関わってきたため、事業をすすめる上で時間や財源について制限があったが、理事会の時間を協議に活用し、他団体との共同・協力を得る等努力してきた。

研究においては都立高校や公立中学校からの継続した依頼のほか、私立中学校からの依頼についても継続してパートナーシップを組み調査研究を実施。また、活動に取り組む学校間の交流会を年間を通じて行うなど内容を充実させ、地域のボランティア・NPOと連携して体験学習を推進できた。

また、情報資料収集提供事業では、これまでまとめてきたボランティア・市民活動年表に記載された歴史をより探求的立体的に検証し普及するために、東京におけるボランティア活動のパイオニアともいえるグループと人物に焦点をあて、また、全国の動向と比較研究を行い、学会・フォーラム等を通じて成果の報告や情報交換をし、膨大な資料から研究を行うプロジェクトがすすめられた。

年間を通じてこのような取り組みを行ってきたなかで、ボランティア・市民活動を推進する人・活動に興味をもつ人たちへのアプローチとネットワークを着実に広げることができた。

(1) 普及啓発事業

○ボランティア・市民活動団体における活動作品の普及啓発

2月11日 市民社会をつくるボランタリーフォーラム TOKYO2017における

作業所・NPO・NGOの作品展示販売「ふれあい満点市場」運営協力
各団体の展示販売ボランティアのコーディネート

会 場：飯田橋セントラルプラザ 区境ホール 他

*従事者：VCAS社員2名、ボランティア22名

*対象者：ボランティア・市民活動団体10団体及び一般市民

*主 催：東京ボランティア・市民活動センター

(2) 調査研究事業

○高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究

東京都立新宿山吹高等学校の科目「人間と社会」の企画運営に協力した。今年度から「奉仕」に代わり「人間と社会」が導入されて内容が変更されたが、これまでの体験活動をそのまま継続した。

- ① ボランティアワークショップ
- ② 夏の1日体験ツアー
- ③ 学校・施設・団体連絡会
- ④ 文化祭における活動発表・広報
- ⑤ 防災に関するワークショップ

いずれも会場：東京都立新宿山吹高等学校

- ⑥ 上記以外の「共生をめざすボランティア」の時間実施に関する相談・助言及びボランティアグループ・NPO・福祉施設の協力を得るためのコーディネート

※ 地域教育推進ネットワーク東京都協議会「東京都 平成 28 年 都立高校生の社会的・職業的自立支援プログラム」として実施。

○ 中学におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究

練馬区立開進第二中学校第2学年「福祉とボランティア」の企画運営に協力した。

- ① 9月のボランティア体験活動の団体と連絡調整と紹介活動
- ② 事前学習の企画および発表団体連絡調整
- ③ ボランティア体験活動時の補助活動
- ④ 事前・事後アンケートのまとめ
- ⑤ 発表会

いずれも会場：練馬区立開進第二中学校

- ⑥ 上記以外の授業実施に関する相談・助言及びボランティアグループ・NPO・福祉施設・企業の協力を得るためのコーディネート

私立富士見中学高等学校 中学3年生 ボランティア体験活動の企画運営への協力

- ① 5月と10月のボランティア体験活動の団体と連絡調整と紹介活動
- ② 事前学習の企画および発表団体連絡調整
- ③ ボランティア体験活動時の補助活動
- ④ 事前・事後アンケートのまとめ
- ⑤ 発表会

いずれも会場：富士見中学高等学校

- ⑥ 上記以外の授業実施に関する相談・助言及びボランティアグループ・NPO・福祉施設・企業の協力を得るためのコーディネート

* 従事者：VCAS社員3名、対象生徒・教員・NPO約500名

○中学・高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究

中学・高校生が各学校のボランティア活動の交流から出発し、共同でボランティア活動を企画、実践することで、中学・高校生が一層成長することをねらいに調査研究した。

① 学校間交流会の企画運営（9回）への協力

② 事前・事後の連絡調整

③ 発表会

2月11日 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2017 における

分科会「10代のボランティア～育ち・育つカタチ」運営協力

会場：飯田橋セントラルプラザ

参加者：中高生・大学生約50名 大人約15名

④ 学校間交流会参加生徒の費用助成

交通費実費（延べ40名）、ボランティア保険料（1名）

⑤ 上記以外の活動実施に関する相談・助言及び学校・ボランティアグループ・NPO

・福祉施設の協力を得るためのコーディネート

*従事者：VCAS社員3名、対象生徒・大学生・教員・NPOなど 約150名

(3) 情報資料収集提供事業

○ボランティア・市民活動の歴史的展開における記録と伝承に関する調査研究

VCASボランティア史研究会

「よこいとグループと大槻久子～ボランティア史の里程標」研究

8月8日、8月21日、9月1日、10月7日

会場：飯田橋セントラルプラザ 他

*従事者：VCAS社員7名

11月25～27日 日本福祉教育・ボランティア学習学会第22回みやざき大会 in 都城
自由研究発表

『ボランティア活動推進方策の理念形成過程についての考察

～「ボランティア育成基本要項」の策定過程に対する当時の実践活動が与えた諸影響の研究～』

会場：都城市立中郷中学校

*従事者：VCAS社員3名

*対象者：福祉教育・ボランティア学習研究者及び一般市民約200名

*主催：同学会、第22回みやざき大会 in 都城実行委員会

2月12日 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2017 における

分科会「社会をよくする市民力～今こそ草の根!？」情報提供出演

会 場：飯田橋セントラルプラザ

参加者：30名

*従事者：V C A S 社員1名

(4) ボランティア・市民活動団体の運営・研究活動サポート事業

○ボランティア・市民活動における今日的意義と課題の普及啓発

2月10日～12日 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO2017 における

開催企画・実施への参加協力

実行委員会への委員参加

フォーラム運営ボランティアとしての参加

会 場：飯田橋セントラルプラザ

*従事者：V C A S 社員7名

*対象者：ボランティア・市民活動団体及び一般市民

開催分科会 33テーマ、参加者約800名

*主 催：東京ボランティア・市民活動センター

○市民学習に関する書籍への執筆協力

書 名：「みんなですすめる市民学習～教師のためのハンドブック～」

発 行：東京ボランティア・市民活動センター

*従事者：V C A S 社員1名

(5) 法人運営に関する事業

①総会の開催

5月28日 定期総会

会 場：飯田橋セントラルプラザ

議 題：2015年度事業報告及び決算

2016年度事業計画及び予算

② 理事会の開催

5月28日 第1回理事会

会 場：飯田橋セントラルプラザ

議 題：担当理事・社員の決定（役割分担）について

各事業の具体的な進行について

7月30日 第2回理事会

会 場：飯田橋セントラルプラザ

議 題：中学・高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究事業
の実施について
活動作品普及啓発事業の実施について
ボランティア・市民活動の歴史的展開における記録と伝承に関する調査研
究事業の実施について

10月7日 第3回理事会

会 場：飯田橋セントラルプラザ

議 題：中学・高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究事業
の実施について
活動作品普及啓発事業の実施について
ボランティア・市民活動の歴史的展開における記録と伝承に関する調査研
究事業の実施について

1月6日 第4回理事会

会 場：飯田橋セントラルプラザ

議 題：中学・高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究事業
の実施について
活動作品普及啓発事業の実施について
ボランティア・市民活動の歴史的展開における記録と伝承に関する調査研
究事業の実施について

3月30日 第5回理事会

会 場：飯田橋セントラルプラザ

議 題：中学・高校におけるボランティア体験学習のあり方に関する調査研究事業
の実施について
ボランティア・市民活動の歴史的展開における記録と伝承に関する調査研
究事業の実施について
2017年度事業計画について